

# 龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

 市章 〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 <a href="http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/">http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/</a> 〈e-mail〉 <a href="mailto:hisyo@city.ryugasaki.lg.jp">hisyo@city.ryugasaki.lg.jp</a> 類型 II-3 地方公共団体コード 082082 面積 78.59 km <sup>2</sup>	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等水道 下水道使用料徴収 ごみし尿 消防 共同研修 水防	法人番号 2000020082082 公営企業 法適用(公共下水 農業集落排水)
	昭和29年3月20日 市制施行 昭和30年2月21日 編入 高須村の一部		

## <行政組織>

### ①長等(令和8年5月1日現在)

長	はぎわら いさむ 萩原 勇 (50歳)	任期	令和12年1月17日
		就任回数	2期目
副市長	木村 博貴		

### ②議会(令和8年5月1日現在)

議長	後藤 敦志	副議長	石嶋 照幸
任期	令和9年4月30日	条例定数	22人
現議員数	22人	党派別	公明4人、共産2人、無所属16人

### ③職員数(令和7年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
439	404	351	35
一般行政職の平均給料月額	3,340 百円	ラスパイルズ指数 97.5	地域手当補正後ラス指数 97.5
全職員数の推移	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日
	431	428	431

### ④機構図(令和8年4月1日現在)

<市長>-<副市長> 総合政策部 — 秘書広聴課、企画課、デジタル都市推進課、まちの魅力創造課 総務部 — 防災安全課、人事行政課、財政課、税務課、納税課、管財課 福祉部 — 福祉総務課、障がい福祉課、保護課 こども未来部 — こども女性政策課、こども家庭センター、保育課、こども発達センター 健康スポーツ部 — 健康増進課、介護保険課、保険年金課、スポーツ推進課 市民経済部 — 市民窓口課、地域づくり推進課、商工観光課、農業政策課 都市整備部 — 生活環境課、廃棄物対策課、都市計画課、道路公園課、下水道課 <会計管理者> — 会計課 <教育委員会>-<教育長> 事務局 — 教育総務課、文化・生涯学習課、指導課 教育機関 — 教育センター、学校給食センター 市議会事務局 選挙管理委員会事務局(総務部人事行政課兼務) 監査委員事務局 公平委員会事務局(監査委員事務局兼務) 農業委員会事務局 固定資産評価審査委員会事務局(総務部人事行政課兼務)
--

## <概要>

### ①沿革

昭和29年3月20日 市制施行
昭和30年2月21日 編入
高須村の一部

### ②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあいまって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和8年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	40,247	38,959	37,995	36,536
	女	40,087	39,383	38,425	37,254
	合計	80,334	78,342	76,420	73,790
世帯数	30,092	30,472	32,158	34,261	

### ④有権者数(令和8年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (R8.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	30,882	31,517	62,399	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(令和5年度)

市町村内総生産	3,184 億円	住民所得	2,337 億円
		人口1人当り住民所得	3,102 千円

### ②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和5年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	2,019 0.6%	812 2.5%
第2次	147,432 46.3%	9,212 27.8%
第3次	165,975 52.1%	23,089 69.7%
総額・総数	318,427	33,113

### ③農業・工業・商業 (戸・事業所・人・百万円)

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	723	70	1,051
製造業 (令和6年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R5.1.1~12.31)
	119	7,937	356,603
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1~12.31)
	489	4,637	108,681

### ④特産物

龍ヶ崎トマト、コシヒカリ、コギク、龍ヶ崎コロッケ、クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和5年度決算	令和6年度決算	増減率
歳入	31,043,983	34,071,900	9.8
歳出	29,637,205	32,616,092	10.1
形式収支	1,406,778	1,455,808	-
実質収支	1,276,809	1,225,046	-
単年度収支	△ 507,662	△ 51,763	-
実質単年度収支	△ 507,455	△ 51,307	-

②主な歳入・歳出(令和6年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	34,072	-	3,028	9.8
地方税	10,342	30.4	8	0.1
地方交付税	4,636	13.6	127	2.8
国庫支出金	6,482	19.0	478	8.0
地方債	3,262	9.6	1,074	49.1
うち臨財債	77	0.2	△ 94	△ 55.0
その他	9,350	27.4	1,341	16.7
うち繰入金	1,378	4.0	1,067	343.1
歳出	32,616	-	2,979	10.1
義務的経費	15,200	46.7	416	2.8
人件費	4,485	13.8	217	5.1
扶助費	8,380	25.7	201	2.5
公債費	2,335	7.2	△ 2	△ 0.1
投資的経費	5,498	16.9	1,990	56.7
普通建設事業費	5,498	16.9	1,996	57.0
うち補助	2,193	6.7	1,346	158.9
うち単独	3,255	10.0	656	25.2
その他の経費	11,918	36.4	573	5.1
うち繰出金	2,544	7.8	168	7.1

③主要指標(令和6年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.68)
連結実質赤字比率	- % (17.68)
実質公債費比率	4.4 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	- % (350.0) [27.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和7年度)	0.705	[0.666]
経常収支比率	92.6 %	[93.0]
標準財政規模(令和7年度)	17,008 百万円	[17,283]
地方債現在高(A)	22,917 百万円	[25,031]
債務負担行為支出予定額(B)	7,502 百万円	[5,771]
積立金現在高(C)	6,279 百万円	[7,792]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	24,140 百万円	[23,010]

※1 ( )は早期健全化基準、[ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和6年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,170,125 ( 39.7 )	4,069,988 ( 39.4 )	97.6 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	798,476 ( 7.6 )	792,688 ( 7.7 )	99.3 [98.8]
固定資産税 (構成比)	4,163,943 ( 39.6 )	4,123,834 ( 39.9 )	99.0 [97.4]
市町村税合計 (国保除く)	10,502,285	10,341,709	98.5 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和6年度)

※1は令和7年度  
道路改良率・舗装率は令和5年度

小学校 ※1	10 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	6 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	44 か所
保育所 ※1	7 か所	病院・一般診療所	48 か所
認定こども園 ※1	7 園	道路改良率	58.9 %
図書館	2 か所	道路舗装率	79.9 %
公営住宅	168 戸	上水道等普及率	80.1 %
公民館等	1 か所	汚水処理普及率	94.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
小中学校給食費 無償化事業	R8	新たに創設される国・県からの交付金に併せて国からの臨時交付金を活用し、令和8年度の小中学校給食費を完全無償化する。	311 (R8)
こどもの居場所・ 遊び場創出事業	R7 ~	放課後や夏休み等、学校外で過ごす子どもたちが、気候や天候にかかわらず、自由に集まって伸び伸びと活動することができる居場所・遊び場を開設する。	9 (R8)
北竜台学園施設 整備事業	R3 ~	小中一貫教育をより充実させるため、長山中学校区における施設一体型の義務教育学校「北竜台学園」の開校に向けた施設整備を行う。	4,536 (R6~ 8)
小中学校体育館 空調整備事業	R8 ~	児童生徒の安全・快適な活動環境の確保とともに災害時の避難所としての機能強化を図るため、すべての小中学校体育館に空調設備を整備する。	49 (R8)
スポーツクライ ミングのまち龍ヶ 崎推進事業	R6 ~	「スポーツクライミング」を活用したまちづくりに取り組み、多様な分野とも連動していくことにより、若者世代の定住促進などにつなげる。	44 (R8)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・人口問題(人口減少、少子高齢化)
- ・移住、定住促進
- ・地域資源(牛久沼周辺、大規模公園)の利活用
- ・空家対策、空家の利活用
- ・公共施設再編成の取組
- ・事務事業の見直し
- ・DXの推進

<特色ある行政>

- ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携)
- ・ICT教育及びSTEAM教育の推進
- ・龍ヶ崎ファンクラブの運営
- ・市内4つの高等学校との包括連携協定に基づく取組
- ・SDGs/パートナーシップ制度の運用
- ・「龍」を活用したブランディングの推進